

はじめに

このたびは、GP 画面作成ソフト「GP-Pro EX」をご採用いただき、まことにありがとうございます。
この製品を正しくご使用いただくために、マニュアル類をよくお読みください。
また、マニュアル類は必ずご利用になる場所のお手元に保管し、いつでもご覧いただけるようにしておいてください。

おことわり

- (1) 「GP-Pro EX」(以下本製品といいます)のプログラムおよびマニュアル類は、すべて(株)デジタルの著作物であり、(株)デジタルがユーザーに対し「ソフトウェア使用許諾条件」に記載の使用権を許諾したものです。当該「ソフトウェア使用許諾条件」に反する行為は、日本国内外の法令により禁止されています。
- (2) 本書の内容については万全を期して作成しておりますが、万一お気づきの点がありましたら、(株)デジタル「サポートダイヤル」までご連絡ください。
- (3) 前項にかかわらず、本製品を使用したことによるお客様の損害その他の不利益、または第三者からのいかなる請求につきましても、(株)デジタルはその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- (4) 製品の改良のため、本書の記述と本製品のソフトウェアとの間に異なった部分が生じることがあります。最新の説明は、別冊ないし電子的な情報として提供していますので、あわせてご参照ください。
- (5) 本書は、(株)デジタルから日本国内仕様として発売された製品専用です。
- (6) 本製品が記録・表示する情報の中に、(株)デジタルまたは第三者が権利を有する無体財産権、知的所有権に関わる内容を含むことがあります。これは(株)デジタルがこれらの権利の利用について、ユーザーまたはその他の第三者に、何らの保証や許諾を与えるものではありません。また本製品に記録・表示された情報を使用したことにより第三者の知的所有権などの権利に関わる問題が生じた場合、(株)デジタルはその責を負いませんのであらかじめご了承ください。

© Copyright 2006 Digital Electronics Corporation. All rights reserved.

(株)デジタル 2006 October

商標・商号の権利については「商標権などについて」をご覧ください。

商標権などについて

本書に記載の会社名、商品名は、各社の商号、商標（登録商標を含む）またはサービスマークです。本製品の表示・記述の中では、これら権利に関する個別の表示は省略しております。

商標等	権利者
Microsoft, Windows, Windows 98, Windows Me, Windows 2000, Windows XP, Windows Server 2003, Windows エクスプローラ, Microsoft Excel, Microsoft Internet Explorer	米国 Microsoft 社
Intel, Pentium	米国 Intel 社
Pro-face	株式会社デジタル
Ethernet	米国 Western Digital 社

なお、上記商号・商標類で、本書での表記が正式な表記と異なるものは以下の通りです。

本書での表記	正式な表記
Windows 98	Microsoft [®] Windows [®] 98 オペレーティングシステム
Windows Me	Microsoft [®] Windows [®] Me オペレーティングシステム
Windows 2000	Microsoft [®] Windows [®] 2000 オペレーティングシステム
Windows XP	Microsoft [®] Windows [®] XP オペレーティングシステム
Windows Server 2003	Microsoft [®] Windows Server TM 2003 オペレーティングシステム

マニュアルの読み方

マニュアル構成

「リファレンスマニュアル」は、「GP-Pro EX」の使用方法を説明するマニュアルです。

本書以外に以下の2冊のマニュアルがありますので、あわせてご覧ください。

これらのマニュアル類のほかに、データファイルとして補足説明や機能の追加・修正情報が添付されていることがあります。

Windows の [スタート] ボタンをクリックし、[プログラム (P)] → [Pro-face] → [GP-Pro EX] の順にポイントし、[お読みください] をクリックし、表示された内容をご覧ください。

なお、表示器に関する詳しい説明は、「ハードウェアマニュアル」をご覧ください。

リファレンスマニュアル	GP-Pro EX の操作方法と各種機能の詳細について説明したマニュアルです。HTML と PDF データで収録されています。
機器接続マニュアル	GP と各社の接続機器との接続方法について説明したマニュアルです。HTML と PDF データで収録されています。
保守 / トラブル解決ガイド	GP-Pro EX を使用中に発生したエラーや現場で発生したトラブルの対処方法について説明したマニュアルです。HTML と PDF データで収録されています。

章の構成

リファレンスマニュアルの各章は、主に次のような構成になっています。

第 10 章 図形表示

10.1 設定メニュー 10-2

設定メニュー
できることがイメージしやすい
イラストで一覧できます。

10.2 ビットの ON/OFF で絵を変化させたい 10-4

10.2.1 詳細 10-4

10.2.2 設定手順 10-5

10.3 複数の絵を切り替えて表示したい 10-11

10.3.1 詳細 10-11

10.3.2 設定手順 10-12

10.4 絵を移動表示したい 10-17

10.4.1 詳細 10-17

10.4.2 設定手順 10-18

したい
「やりたいこと」を実現するための
設定手順が載っています。

10.5 設定ガイド 10-23

10.5.1 共通設定（イメージ登録）の設定ガイド 10-23

10.5.2 図形表示器の設定ガイド 10-25

設定ガイド
この章で使用する主な機能に
ついて、設定項目の詳細説明
が載っています。

10.6 制限事項 10-48

10.6.1 図形表示器（ON/OFF 表示）の制限事項 10-48

10.6.2 図形表示器（ステート表示）の制限事項 10-53

10.6.3 図形表示器（移動表示）の制限事項 10-54

10.6.4 図形表示器（CF 画像表示）の制限事項 10-56







制限事項
設定する上での制限事項や動作
上の注意事項などが載っていま
す。

マニュアル表記について

安全に関する注意表記




本書では、GP-Pro EX を正しく使用していただくために、注意事項に次のような絵表示を使用しています。ここで示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載しています。

その表示と意味は次のようになっています。

表 示	意味内容
 危険	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う内容を示します。
 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示します
	正しく使用するために、してはいけない（禁止）事項です。
	正しく使用するために、しなくてはならない（強制）事項です。
	この表示の説明に従わない場合、機器の異常動作やデータの消失などの不都合が起こる可能性があります。

説明のための表記

本書では説明の便宜のため、次のような絵表示や記号で表記します。

表 示	意味内容
	使用するに際して、ポイントとなる項目です。
	脚注で説明している語句についています。
	関連事項の参照ページを示します。
1, 2	操作手順です。番号に従って操作を行ってください。

用語について

本書では次のような用語や総称を使用して説明しています。

表 示	意味内容
画面作成ソフト	「GP-Pro EX」を指します。
PLC	プログラマブル・ロジック・コントローラを指します。
GP	GP3000 シリーズを指します。
LT	LT3000 シリーズを指します。
IPC	PS シリーズ、PL シリーズ、PC/AT 互換機を指します。

本書では GP3000 シリーズを中心に記載しています。GP3000 シリーズ以外の機種をご使用の場合は、基本的には本書中の「GP」の記述を、ご使用の機種に読み替えてください。ただし機種により使用できる機能が異なる場合がありますので、読み替えの際は本書の「第 1 章 GP-Pro EX へようこそ」の「1.3 機種別サポート機能一覧」で必ずご確認ください。

安全に関する使用上の注意

本書には、GP-Pro EX を正しく安全にお使いいただくために安全表記が記述されています。本書ならびに関連マニュアルをよくお読みいただき、GP-Pro EX の正しい取り扱い方法と機能を十分にご理解いただきますようお願いいたします。

危険

- ⊘ タッチパネル上のスイッチを使用して、人的や物的損害につながるスイッチを作らないでください。GP 本体、ユニット、ケーブルなどの故障により出力が ON し続けたり、OFF し続けたりし重大な事故につながります。重大な事故につながる出力信号についてはリミッタなどの監視回路を設けてください。また、重大な動作を行うスイッチは GP 本体以外の装置より行うようにシステム設計をしてください。誤出力、誤動作による事故の恐れがあります。

警告

- ⊘ タッチパネル上のスイッチは非常用停止スイッチとして使えません。産業用ロボットほか、産業用機械の非常停止スイッチは、必ず人間が直接操作するスイッチを設置することが義務づけられています。また、これ以外の装置でも安全確保のために、必ず同様のスイッチを設置してください。
- ⊘ GP-Pro EX のインストールディスクは CD-ROM です。一般のオーディオ CD プレーヤでは絶対に再生しないでください。予期せぬ大音量により聴覚に障害を負ったり、スピーカが破損する恐れがあります。

注意

- ⊘ プログラム使用中に、パソコン本体の電源を OFF しないでください。プロジェクトファイルが破損する恐れがあります。
- ⊘ テキストエディタなどを使用して、プロジェクトファイルの中身を変更しないでください。プロジェクトファイルが破損する恐れがあります。

お問い合わせ

GP-Pro EX でお困りのこと、ご質問などございませんか？

いつでも解決のお手伝いをさせていただきます。是非、アクセスしてみてください。

お問い合わせの前に

- 「保守/トラブル解決ガイド」のご紹介
開発中に発生したエラー情報やトラブル解決策のほか、現場でのメンテナンスに役立つ オフラインモードの操作方法などが載っています。
- サポート専用サイト「おたすけ Pro!」のご紹介
「おたすけ Pro!」には、ご質問・ご要望にお答えできるコンテンツを多数ご用意しています。是非、アクセスしてみてください。

<http://www.proface.co.jp/otasuke/>



おたすけコンテンツとして、

- よくあるご質問 (FAQ 集)
- すぐ使えるサンプル画面のダウンロード
- マニュアルの製本サービス
- GP の修理 24 時間受付サービス

など、お客様の工数削減! を目指して随時内容を更新しています。

MEMO

- GP-Pro EX ではソフトウェアの更新がとても簡単です。オンラインアップデート機能をご使用ください。

お問い合わせ先

月～金 9:00 ～ 17:00

大阪 TEL (06) 6613-3115

東京 TEL (03) 5821-1105

名古屋 TEL (052) 932-4093

月～金 17:00 ～ 19:00

専用ダイヤル TEL (06) 6613-3206

土・日・祝日 (12月31日～1月3日を除く) 9:00 ～ 17:00

専用ダイヤル TEL (06) 6613-3206